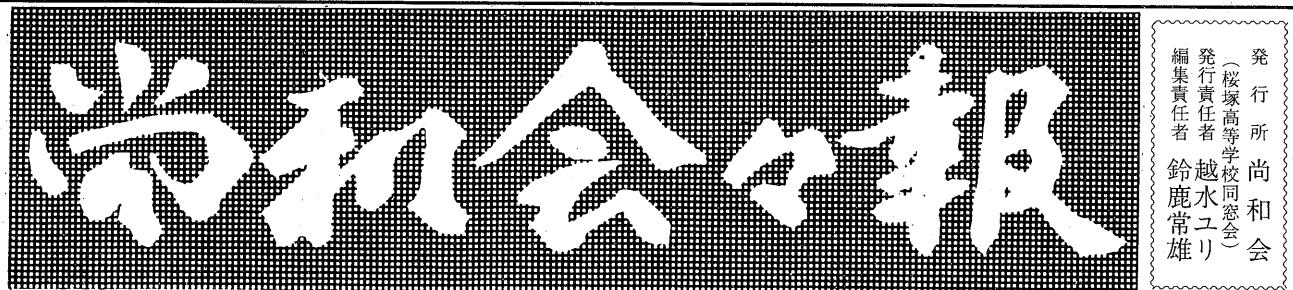


(1)

# 尚和会会報

昭和58年5月1日

(16)



## よみうり文化ホール

- とき：5月15日(日)
- ところ：よみうり文化ホール  
(千里中央)

### プログラム

総会 14:00～  
アトラクション 14:30～16:00  
【司会 桂 春之助】

- 独唱……芦森啓江(19期)  
《ピアノ伴奏 岸本寿美(30期)》
- マジックショウ……真田豊実(30期)
- 鼎談  
ふあつしょん をんな/あとこ  
……鴨居羊子(女1期)  
……唐渡吉則(ミスターとら10期)  
……山城 彰(桂 春之助 19期)
- 福引 豪華賞品

参加費 500円 新会員<35期>は無料

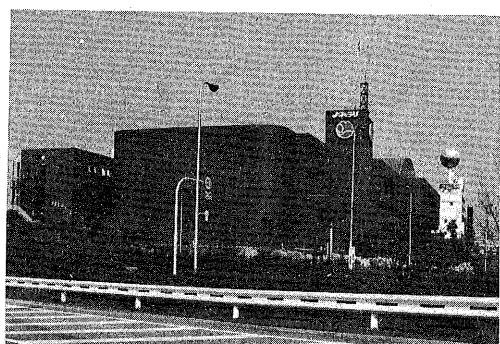
- バザー 12時より  
●委託販売(チュニック) 会場ロビー

バザー出品を募集しています。  
5月10日・10～15時に尚和会館に  
ご持参下さい。

## 真田豊実氏来る!

テレビでおなじみの「世界的マジシャン」

尚  
和  
会  
總  
會  
御  
案  
內



尚・和・会・總・会・で・お・あ・い・し・ま・し・ょ・う・！

科	尚和会
前	期
入	尚和会
尚	告
会	廣告
總	雜
會	合
事	事
慶	慶
會	會館
館	卒業生
卒	會報
業	總
生	名簿
會	積
報	予
總	合
會	特
御	別
案	科
內	尚和会
	名簿發行
	尚和会事
	合

科	尚和会
尚	名簿發行
和	尚和会事
會	合





## 大北先生を偲んで

高二期 山浦菊子

私はその日朝早くから家を出ていましたので、外出先で受けた次女節子さんからの電話で先生の訃を知ったのでした。

十数年前にスモンを病んでから、一時小康を得ておられましたが、その後の再々の病院の出入りにこちらもなられました。大事にならうとは思いもよりませんでした。思えば八二二才、とてもそのように見えないふくよかな様子と若々しい話題はつい先生の年令を私達に忘れさせておりました。先生は終戦まもない頃、桜塚高校の前身校である豊中高校に赴任して来られました。やがて学制の改革とともに多くの男子の生徒が入学、名前も桜塚高校と変りましたが、この頃は先生の教員生活の中で最も大変な、しかしやりがいのあるあつた時期ではなかつたかと思ひます。音楽に興味を示さない男子の生徒に、どうかして音楽の楽しさ、美しさを知らせたいといふのが先生の悲願でした。「赤とんぼ」の歌に始めて心を開き目を輝かせた歌が後年先生の口かららしだし聞かされたものでした。先生は又非常に無邪気な方で、私達はまるで友達のよう

に接していたようです。学校が休みになりますと、音楽クラブの連中と先生を交えてよくトランプに興じました。

「ウスノロ」というごく単純な遊びがあつて、何回戦かの後、一番とろい人がその名をいたくわけですが、この不名誉な名はいつも先生のものでした。

当時はクラブ活動が盛んで、音楽部も色々な活動をいたしました。合唱ではコンクールにも出ましたので、夏休みの間中、今はもうない東のはずれの階段教室で、先生と一緒にシユーマンの曲に汗を流しました。汗を流したことなど想い出します。先生は特別によい耳を持つていらっしゃいました。音楽をする人には当り前の事と言えます。よき師と多くの生涯を通じての友人を得ました。又若

それまでですが、例えば、合唱の指導をしている時に、純正調とまでいわなくとも、ほんの少しのピッチの高低を自在にしてすばらしい和音を作り出すことがお出来になつたのです。これは特にバイオリンのよつな作音楽器を専攻なさつたことに関係があるかもわかりませんが、常人にはとても出来ないことです。専攻

のことをいいましたのでつけ加えますと先生は上野の音楽学校（現東京芸術大学）の出身でした。よくクラシック烟の人にあり勝ちな、クラシックでなければ音楽でないといふような考えは毛頭なく、ジヤズも演歌も大好きという方でした。ずっと近年になつて森進一が「襟裳岬」でレコー

ド大賞を取った時は、私が買つて来た紅白のおまんじゅうを食べて大喜びをなさいました。そんなわけで、よく先生

の筆を置きます。

先生の魂の安らかでありますことを心から祈りつつ拙文

いです。

もうおめにかかることで

きないのは本当に悲しいこと

ですが、私の胸に、東北生れの先生のぬけるように白い肌

の美くしさや、かざり気のな

い純粹な心の想い出を、いつ

までしまっておきます。

さすがに先生のもの

であります。



## 鐘のひびき

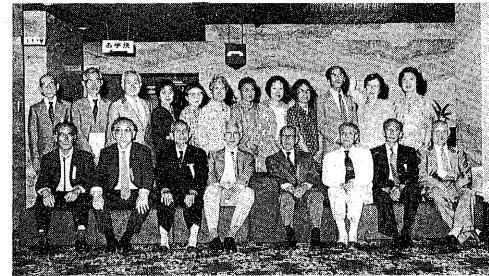
七月四日の高女一  
五期の同期会に  
出席された先生方

卒業四十周年の祝日

高女一集

横山(洲之内)佐知

赤れんがの宝塚山荘で行われました。



八木先生	岩田先生
山田先生	武内先生
中村先生	渡部先生
井上先生	山下先生
菅先生	丹下先生
春日井先生	奥田先生
富田先生	佐々木先生
奥村先生	尾崎先生
宇野先生	志賀先生
浜中先生	
武井先生	
樺本先生	
うつっていなーい先生	
酒井先生・竹谷先生・小野先生	

し、結局案じていたよりも、大勢の方が来て下さり、四十一年の才月が昨日の事のように思い出されて楽しい一日を過ごす事が出来ました。私共を助けてこの日の為にいろいろな事をねり、努力して下さった方々に改めて感謝しております。そして、この広い世の中です。何十年たってもなつかしきで一杯になる人ととの出会いは皆様の性格の良さに加えて学生時代、学年毎に組替えのあつたおかげではないかと思うのです。

し、結局案じていたよりも、大勢の方が来て下さり、四十一年の才月が昨日の事のようと思い出されて楽しい一日を過ごす事が出来ました。私其を助けてこの日の為にいろいろ案をねり、努力して下さった方々に改めて感謝しております。そして、この広い世の中でも何十年たつてもなつかしきで一杯になる人と人との出会いは皆様の性格の良さに加え、学生時代、学年毎に組替えのあつたおかげではないかと思うのです。

したが、今年の二期会には是非ともお互に元気で多くの方々にお会い出来ますことを期待しております。

なお例年五月に同窓会総会がありますが、年と共にいろいろな責任から解放され、時間的余裕も出来るようになります。

私達はもうすぐ還暦を迎えますが、体を大事にして、お会いする機会があればその時々を大切にして行きたいと思います。

の名札が見当らず青くなり、二階の会場へ。ご案内や、一期生の会場へ四十周年のお祝いに出席したり、料理の数で、他の期の方達とのやりくり等めまぐるしく、折角お集りの方々と、ゆつくりお話しも出来ず、大変残念な面もありました。でも遠路前夜から又早朝新幹線でと、多數のご出席で、皆さんそれぞれにぎやかにお話し合いの様子を拝見し、又一期生の方のお骨折りで、開校当時の先生方が多数ご出席下さって、各期毎の記

の記念集会が計画されており  
ます。

「ようこそ、おひさしぶり、  
三期生」の標示を入口に飾り  
受付開始。「やあ！」「えっ！」  
と大にぎわいで、広いロビー  
が女学校時代に早がわり。

◇ ◇ ◇

お懐しい先生方のお顔を拝見した途端に数々の思い出が一度によみがえり胸がつまりそうでした。

へ、岸上さんと二人、張切つて会場迄たどりつきました。

一期生の方々は、一足早くあれこれと、立派な飾りつけでがんばつていらっしゃる。

今年度からは、古川寿美江さん、沢田恒子さんのお二人が三期会のお世話役をお受け下さって居りますので、相変りませず、よろしくご協力の

五期生までが同じ日 同じ場所でそれぞれの同期会をもちました。

振り返つて  
高女三期生 河方満智子

も楽しかった」とか、後で色々なご意見をいただき、残念やら、嬉しいやらでした。何分不行届きな点が多く、遅ればせ乍らお詫び申し上げます。

昨年七月四日、宝塚莊に於て二期会を催しました。

ゆきたいと願つております。  
お目にかかります日をたの  
しみに。

前ぶれなしでの五期生合同の同窓会でしたが、「前以つて合同の同窓会と言つて下さればもつとお誘いしたのに…」とか、「ハンドボールの方々と又別約会が出来て、とて

## 五期合同の同窓会を

# 日本舞踊教室

このたび卒業生のための教室を設けました。  
健康維持・若さと美を保つため、友との語らい…  
初心者歓迎

只今の生徒の中には越水ユリ氏も。

●鈴の会事務所● 池田市石橋1丁目6の10  
(教室) TEL. 0727(61)8145

君学中から女高（多い）男低（少ない）という傾向がここでも変わらない。恩師、高校時代のあこがれの人があと、くわべて変貌されたかと、わくわく



昭和57年9月19日 第2回

を開けは一人でも多くの方々に集つていただけのではあります。先づは八期理事の森田司朗さんに東京での開催の是否を問うと「是非実現させて下

懐かしい桜塚時代の触れるいをこの地でも心温められた。幸せを噛みしめ、二年後の再会を約束しそれぞれの家路につきました。

## 七期会

（高校一期生を含む）

同窓会便り

昭和58年5月1日

ふえていることを考えますと、心が暗く、やはり、同窓会には万難を排して出席し、先生、旧友のお顔を心にきざみつけたいと思います。

次回のなるべく早くの再会を約し、散会致しました。

## 第一回恵風会報告

高女一期 関美穂子

一九八二年十一月二十日、東京都千代田区大手町竹橋会館十一階、皇居東御苑の美しいたたずまいが目下に眺められる会場で、恵風会は発足致しました。

関東地区在住の豊中高女一期から八期迄の同窓生二百八十一名の内、当日の出席者は九十五名、さしもの広い会場も花の様なレディで一杯になります。三期栗田様の名司会のもと挙手賛成多数で、①会の名稱を恵風会とする。②次回は当地区在住の先生方を御招待する。③会の開催は約二年毎とする。④世話人及び会長副

会長は第二回総会の時に交替する。との決議が行われ、パティに入りました。

夜來の雨もあがり十月末にしては暑すぎる程の気候に御苑の緑も映え、和氣あいあい、姉が来年三月にはこちらに参りますからよろしく。

「私の弟の家内は七期生です。」「私の兄嫁は二期生です。」「私の主人が貴女と小学校で同じクラスだったそうです。」「ハンドボールで御一緒でしたね。」

など先輩後輩の間で同期会とは又違った懐かしい話題が

思ひ出を持つた者同志の近

親感を味わつたものでございました。やがてパーティの御馳走も食べ尽し次回の通信費に送られ乍ら散会致しました。

又、尚和会の会長様より御祝電を頂き感激致しました。これにその御苦心の全文を披露させて頂きます。

「初めてのお集まりおめでとうございます。やさしくて美しい皆様に乾杯。豊中を離れて東京での楽しいつどいが度重なります様に祈ります。」

尚和会会長 越水ユリ

（日）に日本ダンス界が誇る世界的なラテンダンスチャンピオン鳥居弘忠（高十期生）洋子夫婦が現役を引退、披露パーティを大阪南のダンスホールメトロで行いました。

彼の栄光の歴史は一九七六年の日本人初の金選手権三位を初め、一九七七年から全日本ダンス選手権で十回も優勝しました。

又彼は、一九七七年、一九八一年ワールドカップ10ダンス連続優勝、一九七九年二位の記録は、ギネスブックに掲載されています。

今後の活躍を期待します。

●島居ダンススクール

東京都港区六本木

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

六期 阿波田・許斐

七期 谷山・佐藤

八期 小川・熊谷

一期 近藤・関

二期 小林・須川

三期 安達・武田

四期 朴木・吉田

五期 金ヶ江・藤田

## 高三一期会

谷田探成記

真夏の太陽がガンガン照りつける七月四日の日曜日、大阪は南のど真ん中、大成閣にて三期会を開催した。永年お世話になつた、高橋桂四郎、関雄太郎、野曾原斌各先生の定年退職を記念して、慰労の意味をこめて、約八十名が正午前より会場に参集した。

前年の十一月にロイヤルホテルで、盛大な三十周年記念同期会を開いた為に、参加人數はいつもより少なかつたが、それでも結構集つたのはやはり各先生方の引力未だ健在と感心させられた。

三先生に対し記念品の贈呈等型通りの進行にて会は進められた。頭上にかなり白いものが増えたり、或はスダレ状になられた先生方の表情、否同期生男子も先生に近くなつた者もかなり増えて来たのを見比べると、胸が痛く感じられたのは筆者だけではないだろう。

久しぶりの心プラと二次会、三次会とにいつまでも青春の残り火を楽しんだ半日だった。

## 東京三期会総会

日時 昭和五十八年二月五日(土)

場所 銀座らん  
出席 山田計先生を含む  
三十名從来二~三年に一度誰かが  
音頭をとり不定期に開催して

いた東京三期会も、卒業三十年を昨年に経験、又夫々も五十路を迎える年頃ともなり落着いた年代に入ったこともあり、会として組織化及び運営をしていくこうということが昨年五月の準備会でまとまりそ

の再スタート第一回の総会と

して山田計先生を迎えて開催

した。当日現在として配布し

た名簿は女三十一男二十一

名計五十二名であった。

会は山田先生の来賓挨拶で

始り教科書問題で苦労した文部省の大崎仁局長の乾杯の音頭で懇親宴に入った。宴の半ばに中村健児君より東京三期会の今後のあり方についての説明提案があり且つ会長候補の推せんがあった。初代会長は、推せん通り千葉大教授石井永君が選出され今後の運営を会長に一任し会活動を展開することとなつた。

山田先生を中心と大坂から駆けつけてくれた平井章、西村進、上田英之助の三君を囲み昔話に花を咲かした後銀座に大挙繰り出しホントに楽しい一日を過した。卒業後三十年も経つと外見では十五才位

なつたが話の内容は、「同期

会を開きたいのですがどうよ

うに運べば良いのでしょうか

」との事でした。

今、私は同期会定時制五期

の理事をしている関係で電話

を下さいました。これが最初で、まず身近な同期の人五人

六人集める事を決め、二~三

回色々な打合せを行い、田中さんを初め、杉田さん、坂本

を盛會裡に催されており、我

々五期も色々と御指導いただ

きながら準備を進め立派に成

去年とそれぞれ感動的な集い

です。

さて開催に持込んだ裏話

を表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

## 全員集合

(高二期 足立記)

定時制のみなさま、お変りございませんか。この度始めてのこころみとして、尚和会総会後、みんなで、近況話し合ませんか。毎年総会の出席が悪いとの各期の役員が揃つていてなかつたので、横のつなぎりが出来ていませんでした。ヤット一期から十期位までの役員が揃い動き出しました。

久し振りの集り楽しいものとしたいので、皆様お誘い合せの上、御出席下さいますようお願い申し上げます。

当日、先生方もお越し頂く積ります。御希望の方は左記へご連絡下さい。

呼びかけ人 市上恵一、高木清隆 他役員一同

TEL [六九六一三六一] 高木まで 橋本昌員



君、永井君とで住所不明の名簿調べ、田中(光君)に料理をと、それぞれ忙しい中、すすんで協力ををして頂きました。

開催後も、諸先生方、同期の皆様から、心より喜びの声を聞き安どしました。次回は二年後とアンケートの調べで決

て同期会を開催して二十七年振りの事です。出席四十名の内先生五名(馬場文子先生、砂川重信先生、富山敏郎先生)の御出席を受け、私が思つた

の設置も必要ではなかろうか。

一期三千名としても四十期では一千名

ややはりその実現への中心は

はいるとして尚和会東京支部

の格差が開くもので先生を追

い越し兼ねない人もいる。尤

も山田先生が若過ぎるのだが。

東京三期会だけで関東在住

者が五十名を越えているのだ

が尚和会全体では一体どの位

になるのだろうか。一期三十

年を昨年に経験、又夫々も五

十路を迎える年頃ともなり落

着いた年代に入ったこともあり

、会として組織化及び運営

をしていこうということが昨

年五月の準備会でまとまりそ

て三期会を開催した。永年お

て三期会を催した。

阪は南のど真ん中、大成閣に

て三期会を催した。

世話になつた、高橋桂四郎、

関雄太郎、野曾原斌各先生の

定年退職を記念して、慰労の

意味をこめて、約八十名が正

午前より会場に参集した。

前年の十一月にロイヤルホ

テルで、盛大な三十周年記念

同期会を開いた為に、参加人

数はいつもより少なかつたが、

それでも結構集つたのはやは

り各先生方の引力未だ健在と

感心させられた。

三先生に対し記念品の贈

呈等型通りの進行にて会は進

められた。頭上にかなり白い

ものが増えたり、或はスダレ

状になられた先生方の表情、

否同期生男子も先生に近くな

つた者もかなり増えて来たの

を見比べると、胸が痛く感じじ

られたのは筆者だけではない

だろう。

久しぶりの心プラと二次会、

三次会とにいつまでも青春の

残り火を楽しんだ半日だった。

た。受付のところでは、幹事

の皆さんとの度重なる打合せと

用意周到のはずの準備にもか

かわらず、そこかしこで「わ

あー」「よう」と、前に進ま

## 卒業三十年記念同期会

高四期 鈴鹿常雄



二十七年振りの  
タイムカプセルを開いて

昨年十一月七日尚和会館にて  
定時制五期同期会  
高木まで 橋本昌員



君、永井君とで住所不明の名簿調べ、田中(光君)に料理をと、それぞれ忙しい中、すすんで協力ををして頂きました。

開催後も、諸先生方、同期の皆様から、心より喜びの声を聞き安どしました。次回は二年後とアンケートの調べで決

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

て同期会を開催して二十七年

振りの事です。出席四十名の

内先生五名(馬場文子先生、

砂川重信先生、富山敏郎先生)

の御出席を受け、私が思つた

表れかと感激しました。

東京三期会である。

(高二期 足立記)

昭和58年5月1日

卒業三十年記念同期会

高四期 鈴鹿常雄

ホルにおいて記念同期会を催しました。お世話になった先生方が十八名御出席下さり、会員は、東京、千葉や福岡など遠方からも多勢参加し百六十五名の四期生が集り楽しくにぎやかな同期会となりました。

中島昭典君、山田（古木）笑  
子さん二人の意気の合った素敵  
敵な司会で会は始まりました。  
武井先生にお祝辞を頂戴し、  
井上三郎先生のご発声で乾杯  
桜塚高校石橋校長、尚和会越  
水会長、鶴崎先生、高二期会  
高五期会から頂いた祝電や花  
束が披露され、楽しいパーティ  
となりました。やがて部屋  
が暗くなり、スライドが映写  
されました。なつかしい卒業  
アルバムの写真、そしてとつ  
ておきの、修学旅行は別府、  
花菱旅館の大浴場が映し出さ  
れ、生れたままの姿の四期生  
何人かが登場、一きょに三十  
年前に戻ることができました。  
この間、高二期の長谷川春生  
さんに録音していただいた学  
生歌（緑ぞもゆる……）、応援歌  
（花の吹雪を……）が流れ、良き  
高校時代の思い出のひとこま  
となりました。

ホテル内に五十名を予定して用意した二次会会場に何と百二十名を越える仲間が参加し、先生方も加つて、同期会がそのまま延長された如く、にぎやかな二次会となり、そのうちカラオケも始つて、大盛況となりました。更に場所を変えて三次会にも六十名余りが参加、なかには仕事の都合でこの時間にやつとかけつけてきてくれた仲間もあり、いつはてるともなく、十二時になつたのも気がつかないとうな本当に楽しい一日となりました。

又出席者には、桜塚の校章  
入の小銭入れを、北野(香取)  
さんのご尽力で記念品として  
お渡しすることができました。

最後になりましたがこの同期会のための幹事会に、当初から参加してくれていた梅田幸雄君が、会の直前に病に倒されられて入院治療に専念されておりましたが薬石効なく、一月に亡くなられました。

況報告の交換でした。

第二回目は、五十六年七月  
四人の恩師と二十六名の同期  
生の出席で、又、楽しい一時  
を持ちました。学友とは不思  
議なもので、二十年の空白も  
一瞬につながつてしまつもの  
だと思いました。

# 中ノゾト

富前店制服部 TEL. 855-3782

星中・桜塚・豊島・刀根山・箕面東・少路各高校

制服の指定店

北之坊 英美子（高5期）



場所 錦座山ノ月  
出席 山田計先生を含む  
三十名

從來二三年。こ一度誰かが



昨年十一月七日尚和会館に

## タクシーセルを開いて

んで協力をして頂きました。開催後も、諸先生方、同期の皆様から、心より喜びの声を聞き安どしました。次回は二年後とアンケートの調べで決

定时制七期会

居附(口)ふじ子

定期制七期の私達は昭和二十二年の卒業生です。当時の学生は、全日制高校へ進学したくとも、家庭の経済的事

「アクトディ大阪」二十階  
大阪ターミナルホテル  
鳳凰の間

## 熟年集う「八期生」 四半世紀ぶり恩師囲んで

昭和三十一年春卒業後、四十七年の六月、隔年に開いた。案内文には、「古きよき木造校舎、庭園は無く、当時の面影は桜の花を型どった塀と赤レンガのみ……」とある。

当日は九十人近い熟年集団が集つて、名札に、男は黒、女は赤を用意。総々とした黒髪も、今や見事に後退した人、シルバーグレイの人、茶色に染めた人などの変身を見分けるためにも必要だった。

会は代表幹事の森田君の挨拶ではじまり、担任の一組井上(まさ)・二組越水・四組井上(謙)・五組堀・九組米虫の各先生、ゲストの青谷先生と越水会長の紹介あと懇談。

病気の八組正田先生、亡くなられた三組横尾・六組肥塚・七組長沢先生のクラスは心なしかさびしい気がした。しかし、東京、埼玉、四国、金沢、千葉など遠来の同窓生の紹介、欠席者の近況報告をしたりするうちに盛り上がり、アルコールがまわるほどにカラオケまでとびだし、マイクの取り合になつた。

出席率は、男30%、女70%で、在学中から女高(多い)男低(少ない)という傾向がここでも変わらない。恩師、高校時代のあこがれの人が、どう変貌されたかと、わくわく



昭和57年6月13日 第2回 桜塚高校8期生の集い 於ホテルアイボリー

くとして集つてこられた方も少なくなかつた。話題は、女性では娘さんが結婚された、男性では箕面市議に当選した谷などバラエティーに富んだが、大方の話しが多かった。中年集団の集まりといつた雰囲気はぬぐえない。お昼過ぎからした為か、物言わねば腹ふくるの反対に、おしゃべりでお腹がふくれた為か、料理も残る状態。記念写真の撮影に多少は緊張し、最後に元コーラス部(当時音楽部)に合わせて校歌「輝ける五月大空」の大合唱で幕を閉じた。

なお、同窓会を記念して二回にわたって、「八期生同期の会名簿」をつくつていただき、同期の方々に話してみると、最後になつてしまつたが、第一回、第二回共に尚和会八期生幹事の森田君、清さんの半年にわたる尽力でこの会を開くことができ、出席、欠席者を問わず御礼申し上げたい。

帰京後さっそく七、八人の同期の方々に話してみると、それぞれに家をあけられない事情や、年頃の子供達が高校

大学へと受験を控えていたりで、誘い会つてはみたものの思つようによると予定も立たず、どうなたも二つ返事と言つわけにはいかなかつたようです。



十五期生の皆様へ  
十五期 加集允子

明日の住居をビルドする!!~分譲住宅と高層住宅~

事業主(主催)

一級建築士/大阪府知事登録(イ)第9113号  
大阪府知事登録(6)第3959号 建設業者登録番号(般-54)第15340号  
関西不動産情報センター会員 (社)大阪住宅業協会正会員

株式会社 カネイチビル

本社ビル 〒543 大阪市天王寺区舟橋町15番31号

☎06(762)7041代

営業部長 万代昌良(高T期)

## ●建設・不動産●

### 森田住研株式会社

豊中市役所前 06-849-0008

森田正治(高17期)

(高校一期生を含む)

同窓会便り

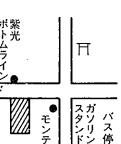
ふえてることを考えますと、心が暗く、やはり、同窓会には万難を排して出席し、先生、旧友のお顔を心にきざみつけたいと思います。

## 第一回 恵風会 報告

高女一期 関美穂子

親感を味わつたものでございました。やがてバー・ティの御馳走も食べ尽し次回の通信費に残すつもりのお金もアイスクリームに化け、二年後の再

世界の...  
ヒロ&ヨーコが引退!!  
高十期 安斎利夫



太鼓寺  
北  
美角ビル三階  
28(日)



した。  
次回の同期会を楽しみにし  
ていますので、幹事様よろし  
くお願いいたします。

**高校五期** 湧島俊計  
高俊計、高十淳子（旧姓  
津田）と二人三脚で、今年二  
十年目を迎えます。尚和会報  
を拝見して懐しくお便りした  
次第です。

**高校七期**

仁木（阿部）悦子

息子の野球のユニホームの  
洗濯があるから元気なのか。

春日丘高校は夫の姉三人甥姪  
達が卒業した学校で、嬉しい  
ニュースでした。

野球留学、リトルリーグ、  
野球高校と半プロ化したチー  
ムはもうつまらない。

八十三年代表は桜塚。西東  
京は都立校。折公立高校の敢  
闘。

**高校七期**

迫田（野口）雅子

会報有難うございました。  
午前四時起床の生活を始めて  
三ヶ月、心身共に軽くなつた  
感じで毎日精一杯働いていま  
す。長男中三、長女小一とこ  
れからが苦労の始まりのよう  
な今年でございますが、健康  
に気をつけ明るい雰囲気で生  
活したいと願つて居ります。

**高校八期**

垣岡（辰己）和子

この間卒業したばかりと思  
いますのに、早く子供が二十  
一才と十七才になり、「はよ  
ねんと、あした起きられへん

ます。

で」と言われる始末です。  
花の中年です。

**高校九期**

徳宿（藤沢）隆子

もうそろそろと会報を楽し  
みに待つておりました。いつ  
もありがとうございます。

**高校十期**

阿部（竹生）初美

尚和会の東京支部会などが  
開かれるようでしたら是非連  
絡下さい。

**高校十期**

谷（中村）辰子

先日の会報で坂本先生がお  
亡くなりになつたのを知りました。  
確か三年生の時に担任

になつて頂いた先生です。大  
変お世話になりました。心か  
ら御めい福をお祈りします。

**高校十一期**

渡辺（皆川）沙淇子

尚和会の総会に出席させて  
頂き楽しい半日が持てました。

桂春之助さんの司会で、さす  
が、よどみなく、楽しく進行  
していきました。でも、十六

期生の方が、少なく淋しかつ  
たです。帰りにお弁当も沢山  
余つてましたし、来年は、  
もつと多勢のなつかしい方達  
にお目にかかりたいと思つて  
います。

**高校二十一期**

上原俊晴

十一期の皆様お元気ですか。  
福岡生活五年の後、今春から  
長崎市に住んでいます。遠く  
離れるほど、故郷や母校が懐  
しく想われます。三人息子も  
早や長男が高校一年になります。  
した。親しくなれないまま  
年を重ねてしましました。

**高校十三期**

市原（高田）洋子

前年度の会報に私の一文を  
載せていただきおかけで、  
高校時代の友人から十数年ぶり  
に電話がかかって来、再会

することができました。これ  
で困っています。

**高校二十一期**

西田（有馬）共子

前年度の会報に私の一文を  
載せていただきおかけで、  
高校時代の友人から十数年ぶり  
に電話がかかって来、再会

することができました。これ  
で困っています。

◇ ◇ ◇

◇ ◇ ◇

卒業以来のそれは、それは  
懐かしい会報お送り下さり有  
り待つておりました。いつ  
もありがとうございます。

**高校十五期**

石田（川野）暢子

卒業以来のそれは、それは  
懐かしい会報お送り下さり有  
り待つておりました。いつ  
もありがとうございます。

**高校二十二期**

吉川（田中）恵子

（十二才）と家族三人で元気に  
しゃるかなと思い出していま  
す。医師である主人と子供、  
（十二才）と家族三人で元気に  
やつて居ります。

**高校十六期**

渡辺（皆川）沙淇子

尚和会の総会に出席させて  
頂き楽しい半日が持てました。

桂春之助さんの司会で、さす  
が、よどみなく、楽しく進行  
していきました。でも、十六

期生の方が、少なく淋しかつ  
たです。帰りにお弁当も沢山  
余つてましたし、来年は、  
もつと多勢のなつかしい方達  
にお目にかかりたいと思つて  
います。

**高校二十一期**

高橋（辰巳）一九七五

昭和五十四年四月二十八日結  
婚、本年内には、二児の母親  
になる予定です。

**高校二十七期**

光岡慶博

今年四月に結婚しました。  
（六八四一七五三）

**高校二十七期**

斎木慶三

この度、豊中第十五中学校  
美術教諭に着任いたしました。

同期の日野二三乙君も先に英  
語の教諭として着任したはり

ます。桜塚OBその他たくさ  
んおられ、たいへんありがた  
く思っています。豊中の子供  
達はほんとうにいい子ですね。

つくづく豊中の環境の良さを  
感じております。

**高校二十七期**

下出（星崎）みどり

去年の二月に結婚しました。  
（六八五三一五三）

この春でついに二人の子持  
ちとなり、毎日育児にあけく  
けています。もう三十の年にな  
り、皆様にお会いしてもわ  
からない程、所帯染みてしま  
いました。

**高校二十九期**

斎藤 篤  
昭和五十四年四月二十八日結  
婚、本年内には、二児の母親  
になる予定です。

**高校二十九期**

吉川（田中）恵子

いつもお世話をます。

**高校二十九期**

太田（梶田）泰子

昭和五十七年三月に退職して、  
今は五十七年一月に生まれた  
長女の専任母親として、がん  
ばっています。

**高校二十九期**

森井（中塙）八尋

去年十二月二十日に結婚致  
しました。とても楽しい毎日  
です。お近くにお越しの節は  
是非お立ち寄り下さい。ヒマ  
で困っています。

**高校二十九期**

門田（富田）晃代

去年十二月二十日に結婚致  
しました。目下、育児に奮闘中  
です。

**高校三十期**

中辻（田口）ひろみ

五十五年春、大学卒業と同  
時に結婚しました。目下、育  
児に奮闘中です。

**高校三十期**

中村利治（高4）  
中村正幸（高35）

卒業してしまい、ホツとする  
間もなく、九月には、二人め  
が生まれてきます。学生をや  
めてしまうと、急に年をとつ  
てしまつたような気がしてち  
ょっぴりサミシイ気分…。

でも、まだ二十二歳なのダ  
がんばらなくては！

（五七七一元一三五三）

いた会報、楽しく拝見させて  
いただきました。

（五七五六三一四八四）

**高校二十九期**

林（高橋）佳子  
昭和五十七年三月に退職して、  
今は五十七年一月に生まれた  
長女の専任母親として、がん  
ばっています。

**高校二十九期**

斎藤 篤  
昭和五十七年三月に退職して、  
今は五十七年一月に生まれた  
長女の専任母親として、がん  
ばっています。

**高校二十九期**

吉川（田中）恵子

いつもお世話をます。

**高校二十九期**

太田（梶田）泰子

昭和五十七年三月に退職して、  
今は五十七年一月に生まれた  
長女の専任母親として、がん  
ばっています。

**高校二十九期**

森井（中塙）八尋

去年十二月二十日に結婚致  
しました。とても楽しい毎日  
です。お近くにお越しの節は  
是非お立ち寄り下さい。ヒマ  
で困っています。

**高校二十九期**

門田（富田）晃代

去年十二月二十日に結婚致  
しました。目下、育児に奮闘中  
です。

**高校三十期**

中辻（田口）ひろみ

五十五年春、大学卒業と同  
時に結婚しました。目下、育  
児に奮闘中です。

**高校三十期**

中村利治（高4）  
中村正幸（高35）

卒業してしまい、ホツとする  
間もなく、九月には、二人め  
が生まれてきます。学生をや  
めてしまうと、急に年をとつ  
てしまつたような気がしてち  
ょっぴりサミシイ気分…。

でも、まだ二十二歳なのダ  
がんばらなくては！

（五七七一元一三五三）

（五七七一元一三五三）

（五七七一元一三五三）

（五七七一元一三五三）

**時流に乗る自動販売オペレーター業**

株式会社

金井自動販売

取締役社長 金井 治夫  
昭和27年 高第4期卒

西宮市高木東町10-36 ☎0798(67) 2744(代)

サントリーフーズ(株) オーソライズドオペレーター

UCC 上島珈琲(株)

ネッスル日本(株)

ふとんのなかむら

千里ニュータウン高野台近隣センター

TEL.871-3654

自宅 TEL.364-2901

中村利治（高4）

中村正幸（高35）

え、當時山本弘校長からも  
「これは個人賞です。」といつ  
て賞していただいたのがマジ  
ックという深渊にのめり込む  
原因になつたようですが、その

(4)

かせて歌った男子生徒の話など、後年先生の口からしばしば聞かされたものでした。先生は又非常に無邪気な方で、私達はあるて友達のよう

うような考えは毛頭なく、ジヤズも演歌も大好きという方でした。ずっと近年になって森進一が「襟裳岬」でレコードで、

うなれば音楽でないといふような考えは毛頭なく、ジヤズも演歌も大好きという方でした。ずっと近年になって森進一が「襟裳岬」でレコードで、

うなれば音楽でないといふ年を送り出す機会を得ません。これまで私に寄せて下さいました皆さまの御厚情に

いたが、去年四月から二年の担任に入りました。久しぶりに、この学年を卒業させることができます。自分のタレントを最後まで聖なるものに

けられた先生、特に教会の聖歌隊の指揮やオルガンの奉仕には先生の真摯な信仰をみると、

(4)

昭和58年5月1日

## 尚和会協力金 、協力頂いた方々

(順不同 敬称略)

高校四期三十年記念同期会

十萬円

(感謝・卒業四十周年 匿名)

三萬円

(高校二十期) 川端麗子

一万三千円

(高校一期) 越水ユリ

二万円

(高校三期) 関美穂子

一万円

(高校三期) 小野沢裕子

一万円

(高校三期) 関美穂子

一万円

(高校三期) 五十嵐キヌエ

一万円

(高校三期) 三ツ矢喜代子

一万円

(高校一期) 林正宏

一万円

(高校一期) 松田祝三

一万円

(高校一期) 鈴鹿常雄

一万円

(高校一期) 北之坊英美子

一万円

(高校一期) 山本俊雄

一万円

(高校一期) 林光子

一万円

(高校一期) 梶田美智子

一万円

(高女二期) 岡田良子

一万円

(高女二期) 中村徳子

一万円

(高女二期) 林福原直子

一万円

(高女二期) 大江悦子

一万円

大西ヒロ子 武田昭子 桐山康子

永井里佳 安松和子

羽間美佐子 異和子

前田邦子 川杉淳子

藤木典子 和田美智子

山岡喜代子 野村喜美子

北浦徳 広美輝子

大西ヒロ子 野口恵美子

中村昌代 佐藤伸二

（高校二期）寺本深幸

（定時制八期）高木清伸

（定時制九期）小林直美

（定時制三期）山脇伸二

（旧職員）野曾原斌

（高校二期）門川鶴子

（高女一期）山田和子 飯塚泰子

（高女五期）岡田貞子 玉谷益子

（高女六期）中村昌代 朴明石

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

（高女八期）北浦徳 佐藤伸二

（高女九期）寺本深幸

（高女一期）大西ヒロ子

（高女二期）北浦徳 佐藤伸二

（高女三期）寺本深幸

（高女四期）大里知万子

（高女五期）北浦徳 佐藤伸二

（高女六期）寺本深幸

（高女七期）大里知万子

# 桜塚四十年をふりかえつて

私は戦中戦後を通じて約四  
一 戰時中、学徒動員された女

たり遙かなるわが青春時代を  
しのび、拙いながら、作詞一編をものしました。然し満て  
八十六才の老の春、共感を呼  
びますことやら。少しでも其

わが師の教え  
飛び立つ彼方

胸に抱き  
それぞれに

に  
つた際、去る二月二十三日白馬山麓の八方尾根第一ケルンまで登つて来たと話しました所写真がないかとの事でした丁度現像中なので出来次第お

活動棚 - Z

(高校九期)	林下由美子	仁木悦子
(高校八期)	村川京子	増田祥子
垣岡和子	木曾近子	
佐藤艶子	中塚久恵	
中野尚美	富士本晃子	
(高校邦子)	浅野邦子	
上野由美	植田京子	
徳宿隆子	田中勇之祐	
三品女久美	松岡英之	
(高校十一期)	盛 豊乃	
桑野啓子	本田英紀	
(高校十二期)	福田美都子	
大西善子	久我蓉子	
中野康夫	日比野恵美子	
(高校十四期)	渡辺輝雄	
石田安孝	木谷藤枝	
藤田由子	松村富子	
(高校十三期)	森本吉道	
眞宮忠弘	鈴木寿美子	
(高校十五期)	吉川京子	
小石雅也	境 きみ子	
(高校十六期)	渡辺源治	
渡辺由美子	渡辺由美子	
(高校十七期)	萩原泰子	
石田安孝	木谷藤枝	
(高校十八期)	吉川京子	
井元浩史	中通弘子	
(高校十九期)	久保田文男	
猪腰あかね	久保田文男	
西尾成明	藤井寿子	
(高校二十期)	湯上美雪	
今仲茂由	北村裕子	
(高校二十一期)	北村裕子	
新子悟	太田康彦	
後藤朋子	平 宏明	
(高校二十五期)	籠谷庸子	
柴山武雄	山岡敏子	
(高校二十四期)	村田みすず	
青山真理子	後藤保二	
(高校二十八期)	西田優子	
太田泰子		

(高校二十九期) 青木茂	大池克彦
(高校三十二期) 奥泰博	山田ゆかり
(定時制四期) 加藤武司	古川弘
(定時制五期)	橋本昌員
(定時制六期) 長野昌子	小池正一
(定時制七期) 蔡内省吾	塙田廣一
(定時制八期)	伊田武夫
石田稔	山際定
(定時制十期)	川合栄治郎
(定時制二十期)	塙谷繁治
(定時制二十五期)	花田治雄
(定期制三期)	谷猛
(定期制五期)	奥野一生
(定期制六期)	侯野四郎
(定期制七期)	吉江康子
(定期制九期)	斎藤静江
(定期制十期)	塙谷明子
(定期制十一期)	未藤敏子
(定期制十二期)	高橋微代子
(定期制十三期)	中島照子
(定期制十四期)	横田泰子
(定期制十五期)	上脇真佐子
(定期制十六期)	大谷美代子
(定期制十七期)	小串みよ子
(定期制十八期)	加藤栄子
(定期制十九期)	君塙節子
(定期制二十期)	酒井佐枝子
(定期制二十一期)	佐野寿恵子
(定期制二十二期)	清水弘子
(定期制二十三期)	浜田明木子
(定期制二十四期)	松岡貞子
(定期制二十四期)	峯田道子

(高女三期)	矢田博弘	山田堯子
猪瀬綾子	和田 啓	井上百合子
梅地満智子	大島雅子	門 律子
小倉澄子	河野敏子	塙脇愛子
工藤信子	杉本 鈴	高野洋子
沢田恒子	武田昌恵	新田樹枝
芝地通子	永野弘子	浜田綾子
砂川時子	鳴海清子	藤村靜子
高橋芳子	野原光子	本出美代子
竹中和子	野曇和代	吉澤幸子
夏川節子	古川寿美江	吉守泰子
新田樹枝	森 玲子	(高女四期)
浜田綾子	渡辺紀子	池洲茂登代
藤村靜子	上野妙子	片岡和佐子
高木三和子	片本芳子	湖海百合子
田口慶子	小村須美子	酒井百合子
中西和子	佐藤有紀子	藤原秀子
山崎愛子	中西雅子	若槻静子
元加寿子	広谷晴子	(高女五期)
岡子浩子	高見え工子	伊藤久子
荒木真智子	津川敏子	伊藤久子
奥野信美	中西嘉子	勝田愛子
河田みちる	山本千鶴子	勝田愛子
阪本陽子	佐野幸子	田中典子
徳田八重子	田中典子	友松長子
林 道子	佐野幸子	原 博子
広谷信枝	鷲塹昭子	鷲塹昭子
松田信子	森田隆子	松浪青絵子
三原美佐子	森田安子	藤平レイ子
室谷安佐子	森田安子	宮野信子

(高女六期)	矢野愛子	赤沢満子	池内京子
伊藤啓子	岸上祐子	大森英子	日下朋子
若林千鶴子	高見和子	須藤和子	渡部和
(高女七期)	石田マリ子	漆崎美津江	富岡豊子
落合和子	河内洋子	加藤寿子	
藏所英子	渋谷佐和子	木上俱子	
田辺光子	早川芳子	芝山敬子	
(高女八期)	湯浅敦子	土肥愛子	
荒木幸子	小川道子	竹井長子	
井上恒子	風早裕代	森田玲子	
小川尚子	城倉都子	渡辺良子	
瀬戸屋文	小川道子	矢口里子	
沼田英子	風早裕代	石井和子	
野村万佐子	城倉都子	近藤耿子	
(高校一期)	赤木英子	大野富士子	
小川導子	五歩一禮子	信岡重子	
平野敏代	鈴木八重子	小沢澄子	
城倉都子	中根宣子	新妻朋子	
瀬戸屋文	大和美津子	信岡重子	
沼田英子	鈴木喜代子	三木幸子	
三木幸子	新妻朋子	安達良子	
(高校二期)	吉本登久子	小暮敬子	
伊多波トシ	近藤博子	大和美津子	
岡本秀子	大和美津子	鈴木喜代子	
谷坂泰子	大和美津子	新妻朋子	
大河内順子	鈴木喜代子	信岡重子	
粉川洋子	吉本登久子	矢口里子	
橋本秀代	石原綾子	吉本登久子	
	宇都宮陽子	吉本登久子	
	大竹多摩子	吉本登久子	
	金光敏子	吉本登久子	
	末永香枝子	吉本登久子	
	西田陽子	吉本登久子	
	花卉登志子	吉本登久子	

平尾道子	三上由佳里	平田温子	横山玲子
真竹処子	川村美央	酒井つみ子	
山科礼子	阪倉綾	鈴鹿裕子	
(高校三期)	奥山千里	永井淑子	
池内亨	駒田貴久子	西村真貴	
奥山千里	高木慶子	吉岡幸治	
(高校四期)	長岡豊	脇永基子	
原田祥子	吉富義洋	藤村暎子	
木嶋茂	本位田よし	吉岡恵子	
小川尚子	(高校五期)	瀬田英二郎	
木嶋茂	斎藤節子	大岩光江	
兵頭恵美子	高木阜子	川上絹子	
松村駿一郎	田阪安子	木下麗子	
森本節子	宇多芳美	瀬田頃美	
(高校六期)	田中義輝	藤原昭二	
丸本仁志	藤波純子	中山陽子	
井口慶子	松井佐和子	小野冬子	
上田弘子	梁木圭子	藤井道子	
菊川扶美子	横川千恵子	本多花子	
(高校七期)	坂本弘子	吉田佐和子	
今立広子	沢田作哉	盛野安子	
岸本光男	福田治臣	山本利明	
坂本弘子	吉田佐和子	松田邦子	
久原裕子	吉田佐和子	渡部博子	
松尾千恵子	吉原説生子	白井礼子	
吉原説生子	古矢健夫	小西桂子	
六島 宏	永田悦子	阪口弘子	

書写真・マイクロ写真・カラーコピー・製本・タイプ・印刷・製図・専用機器

鈴鹿青写真工業株式会社

(鈴鹿當雄 高4期)

本社 大阪市西淀川区		
玉川支店	福島区玉川4-11-12	Tel 443-7001
梅田支店	北区茶屋町3-15	Tel 372-2481
大阪駅前支店	北区梅田1丁目1-1(才3棟308)	Tel 344-1801
高麗橋支店	東区高麗橋2-33	Tel 222-3715
新大阪支店	淀川区西中島1-11-16	Tel 303-2133



発行所  
（桜塚高等学校同窓会）  
編集責任者  
鈴鹿常雄  
越水ユリ  
尚和会

尚  
和  
会  
總  
會  
御  
案  
內



## 昭和56年度決算報告

(自56年5月1日 至57年4月30日)

収入総額 4,635,651  
支出総額 3,654,764  
差引残高 980,887

### <一般会計>

	科 目	予 算	決 算	増 差 額	備 考	57年度予算
収 入 の 部	前期繰越金	1,058,152	1,058,152	0		980,887
	会 金	1,527,000	1,527,000	0	509名×3,000円	1,548,000
	尚和会協力金	1,100,000	1,153,000	53,000		1,100,000
	広 告 収 入	330,000	330,000	0	会報広告18件	330,000
	雑 収 入	180,000	567,499	387,499		300,000
	合 計	4,195,152	4,635,651	440,499		4,258,887

支 出 の 部	事 務 費	400,000	361,038	38,962		450,000
	慶弔費	50,000	37,850	12,150		100,000
	会館維持費	100,000	144,400	△44,400	書庫3本	100,000
	卒業生記念品代	70,000	54,353	15,647	筒、入会案内	70,000
	会報発行費	2,000,000	1,908,750	91,250	会報印刷17千部82万円 会報発送978,800円	2,000,000
	総会費	500,000	462,188	37,812		600,000
	名簿整理費	200,000	110,000	90,000		200,000
	積立金	500,000	500,000	0	特別会計へ	500,000
	予備費	375,152	76,185	298,967	国際バレー大会49,000円 体育祭27,185円	238,887
	合 計	4,195,152	3,654,764	540,388		4,258,887

### <特別会計>

科 目	繰 越 金	収 入	支 出	次期繰越金
尚和会積立金	1,416,503	702,705	0	2,119,208
名簿発行準備基金	670,099	146,282	0	816,381
尚和会事業積立金	350,000	100,000	0	450,000
合 計	2,436,602	948,987	0	3,385,589

安松和子	北川富美子	上野由美	村上美智子	田中勇之祐	府上恵二	鈴鹿常雄	高津弘	藤本久子	副会長
（女四）	（女二）	（高九）	（高五）	（高九）	（定四）	（高四）	（高三）	（女五）	（女二）
会計監査					会長				

### 役員紹介

(昭和58年4月30日現在)

### 各期代表理事名

高女1	奥村富美子
〃2	大野敦子
〃3	河上満智子
〃4	小林三七子
〃5	大里知万子
〃6	大田垣準子
〃7	出口珠子
〃8	中村綾子
高校1	郡美忠
〃2	菊地尚一
〃3	谷田貞輝
〃4	小川一色
〃5	竹村充康
〃6	森田司郎
〃7	田中勇之祐
〃8	田中敬介
〃9	中島渡
〃10	田中楓
〃11	植松量
〃12	伊藤知延
〃13	山田延行
〃14	加集尤子
〃15	倉加野勲
〃16	松村典行
〃17	井上函
〃18	田中美智子
〃19	本村由利子
〃20	永岡一彦
〃21	佐々木文子
〃22	後藤保二
〃23	正木泰子
〃24	佐々木利子
〃25	松田俊一
〃26	碇敏明
〃27	持元宏
〃28	森野義高
〃29	松村陽子
〃30	藤枝弘久
〃31	尾谷一男
〃32	山口誠
定時制	上田孝彦
〃4	杉浦嘉典
〃5	橋本昌員
〃6	内田喜八郎
〃7	居附ふじ子
〃8	北村譲二
〃9	石原恵子
〃10	長野昌子
〃11	助永芳子
〃12	笛部修造
〃13	永野好子
〃14	奥出照子
〃15	北本暁子
〃16	前田政治
〃17	相川喜久雄
〃18	前澤和美
〃19	前澤辰治
〃20	池側治保
〃21	棚野辰弥
〃22	
〃23	